

副市長レビュー（春）協議事項調書

1 部局名 (課名)	産業部 (スタートアップ推進課)	
2 協議事項 (案件名)	新ファンドサポート事業について	
3 背景・現状 (現状把握できる統計数値など)	<ul style="list-style-type: none"> 本事業は令和元年から実施し、市内企業への投資を促進させると共に、市外企業8社の誘致に繋がっている。 本事業交付先スタートアップのファンドによる資金調達状況 令和元年度採択企業 3社 調達額 3億円 (交付額 1.5億円) 令和2年度採択企業 10社 調達額 7.8億円 (交付額 4.24億円) 全国の投資状況としては、設立1年～5年のスタートアップへの投資が増えている。 	
4 検討経過・課題	<ul style="list-style-type: none"> ファンドサポート事業によって市外企業の誘致は進んでいるが、事業が成長途中のアーリーからミドル期のスタートアップが多い。 より早期のシードからアーリー期のスタートアップは、成長性がまだ明確に見込めないケースが多いため、事業採択されにくい。 しかしながら、浜松のものづくり企業との連携の可能性が高いと思われる研究開発系のシード期のスタートアップを早期に本市に呼び込み、事業構築から実証、市内企業との協業まで一気通貫の支援を実施することにより、浜松への定着の可能性が高まる。 さらに、ファンドサポート事業で成長加速したスタートアップと市内企業との協業も促進する。 	
5-1 方向性の提案(目指すべき姿)	<ul style="list-style-type: none"> 成長が見込めるシード期のスタートアップの誘致強化 市内企業とスタートアップ企業の協業によるイノベーション創出 ⇒ スタートアップエコシステムの確立 	
5-2 上記の方向性決定に向け議論する事項(妥当性、必要性、有効性など)	<ul style="list-style-type: none"> ① シード～アーリー期へのファンドサポート事業 <ul style="list-style-type: none"> 成長が見込めるシード～アーリー期のスタートアップに対して、投資促進を図るとともに、市内企業との協業を促進する。 ② ファンドサポート・マッチング事業 <ul style="list-style-type: none"> 市内企業とスタートアップとの事業連携を加速する施策の実施 	
6 結果	<ul style="list-style-type: none"> ■提案どおり進める <input type="checkbox"/>サマーレビューで審議 <input type="checkbox"/>提案内容を一部見直して進める <input type="checkbox"/>再度、調査研究等を行い検討 <input type="checkbox"/>その他 	<p>具体的内容</p>
7 その他		